



若櫻神社・高屋安倍神社拝殿 桜井市で



若櫻神社・高屋安倍神社（桜井市）



若櫻神社と高屋安倍神社は、桜井駅から南へ約550坪の小高い丘の上

全国の安倍氏先祖祭る

にあります。玉垣内に社殿が並び、拜殿から向かって右が若櫻神社、左が高屋安倍神社です。いずれも平安時代の神社一覧である「延喜式神名帳」に記載されています。

高屋安倍神社は、少し南の松本山にありました。江戸時代の中ごろに

（住所）桜井市谷344番地
 （祭神）△若櫻神社▽伊波俄加利命
 △高屋安倍神社▽大彦命
 屋主彦太思心命
 産屋主思命

（交通）JR・近鉄桜井駅から徒歩約10分
 （拝観）境内自由
 （駐車場）なし
 （電話）なし

長雨で流され、今の場所「日本書紀」によりまころ、桜の木が見つかり

にうつされたようです。すど、景行天皇の東国遠征に同行し、ハマグリ料

若櫻神社の祭神・伊波俄加利命は、古文書に理でもてなしたと記され

名が見えませんが、恐らく磐鹿六鴈命のこと

で、イワカムツカリの「ムツ」が脱字して伝えられ

たのだと思われま。孝元天皇のひ孫に当たり、

その子孫が安倍氏です。ち、臣下に調べさせたと

の池で妃と舟遊びしていたときに、杯の酒に季節

外れの桜の花びらが落ち、臣下に調べさせたと

高屋安倍神社の祭神は大彦命（安倍氏の祖神）

です。両神社ともに、全国の安倍氏の先祖を祭

る神社だと言えます。

（奈良まほろばソムリエの会員 瀬川泰紀）